

第2章

一・二・三・四類感染症及び全数把握対象の五類感染症報告状況

1. 一類感染症

一類感染症の報告はありませんでした。

2. 二類感染症

急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群、中東呼吸器症候群、鳥インフルエンザ(H5N1)、鳥インフルエンザ(H7N9)

報告はありませんでした。

結核 (Tuberculosis)

結核は、2007年4月1日から感染症法の二類対象疾患となり、ここでのデータは、横浜市健康福祉局健康安全課で作成した平成31(2019)年結核発生動向調査年報から引用しています。

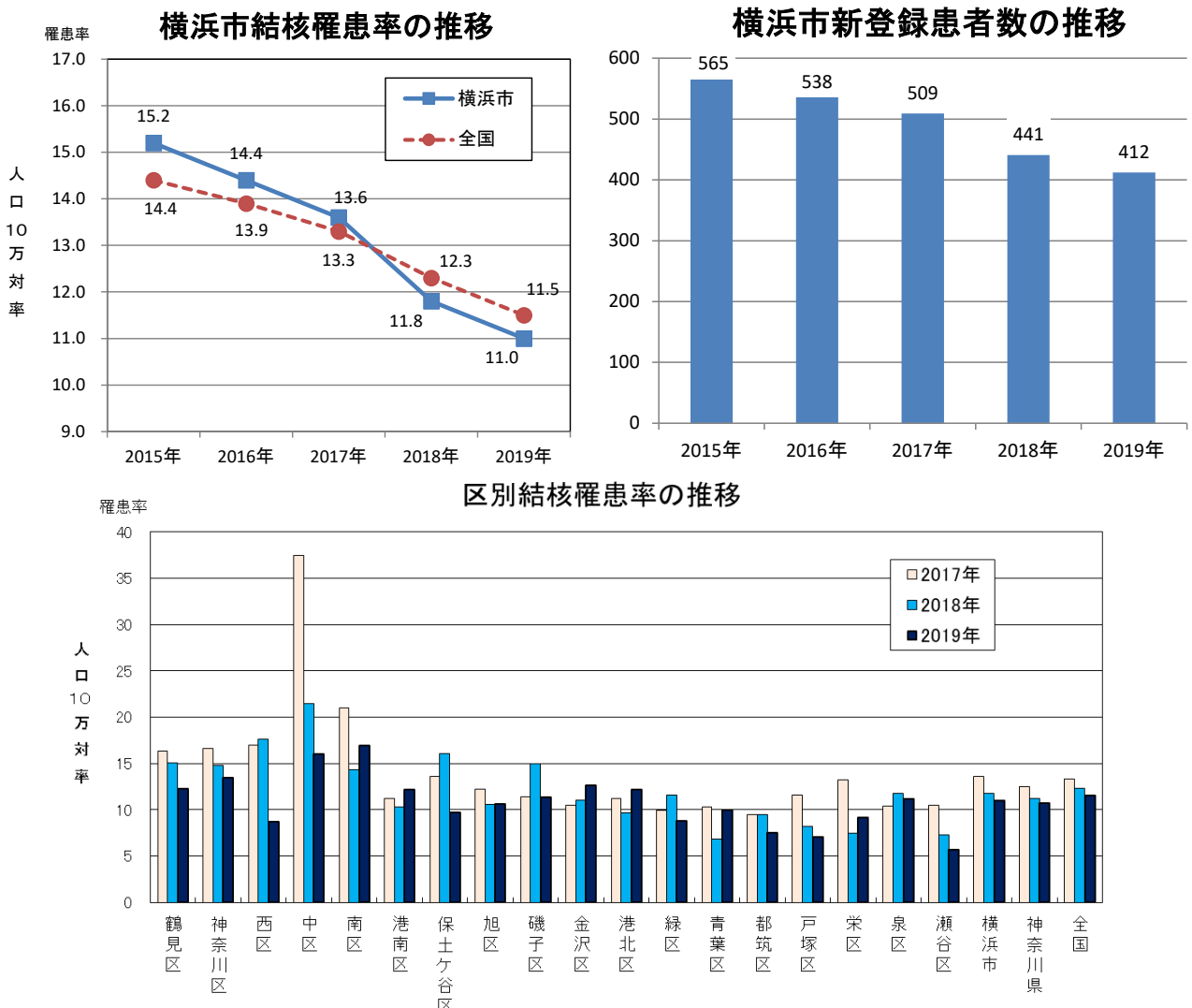
年間患者報告数は412例、罹患率^{*}は11.0(対前年比0.8減)で、全国の罹患率^{*}(11.5、対前年比0.8減)を2年連続で下回りました。

男女別では男性が260例(63.1%)、女性が152例(36.9%)でした。

年齢層別では前年と同様に男女とも高齢者の報告が多く、65歳以上の患者は男性が152例(全体の36.9%)、女性が100例(全体の24.3%)で、全体の61.2%を占めています。また、小児結核(0~14歳)が4例報告されました。

行政区別の罹患率^{*}をみると、南区が16.9と最も多く、次いで中区が16.0、神奈川区が13.5の順でした。

※人口10万対



3. 三類感染症

コレラ (Cholera)

40歳代女性1例の報告があり、推定感染地域はインドでした。

細菌性赤痢 (Shigellosis)

40歳代女性1例の報告がありました。菌型は*Shigella sonnei*で、推定感染地域はミャンマーでした。

腸管出血性大腸菌感染症 (Enterohemorrhagic *Escherichia coli* infection)

102例の報告があり、患者(症状あり)が77例(75.5%)、無症状病原体保有者が25例(24.5%)でした。

血清型はO157が最も多く70例(68.6%)で、次いでO121が10例(9.8%)、O26が7例(6.9%)、O111が5例(4.9%)、O88・O91・O103およびO115が各1例(1.0%)、不明が6例(5.9%)で、例年と比較しO121の割合が多くなっていました。

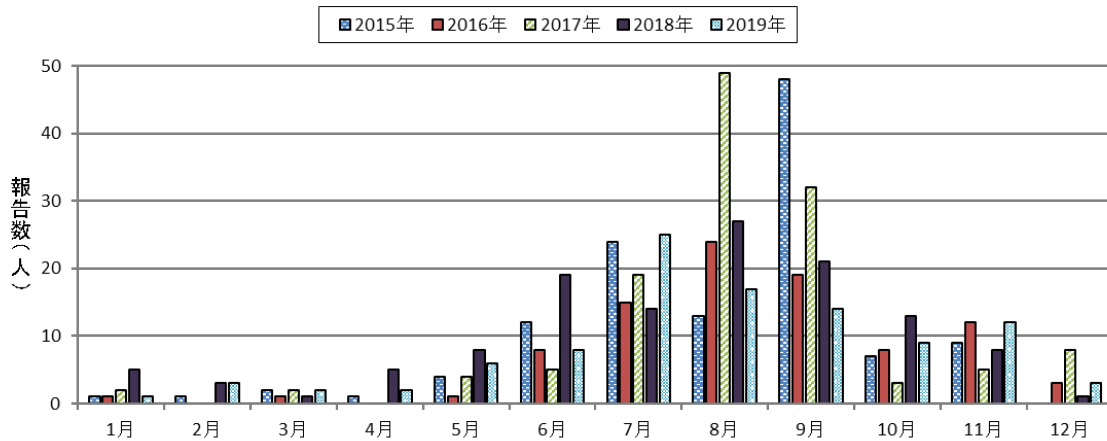
男女別では男性が34例(33.3%)、女性が68例(66.7%)でした。

年齢層別では20歳代が27例(26.5%)、60歳代が15例(14.7%)、10歳代および30歳代が各13例(12.7%)、10歳未満が12例(11.8%)、70歳代が8例(7.8%)、40歳代および50歳代が各6例(5.9%)、80歳代が2例(2.0%)でした。

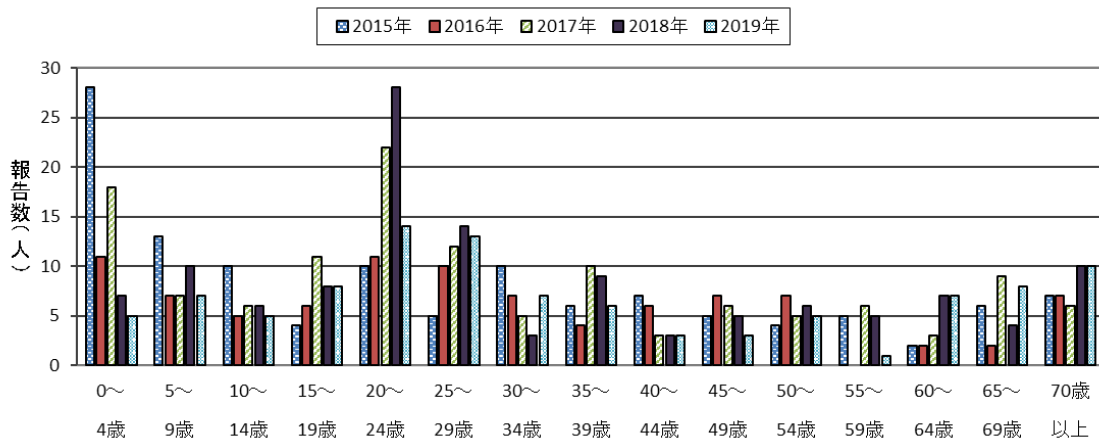
推定感染地域は日本国内79例(77.5%)、韓国が3例(2.9%)、ベトナムが2例(2.0%)、インド・グアム・タイ・トルコおよびホンジュラスが各1例(1.0%)、不明が14例(13.7%)でした(重複あり)。

患者のうち女性1例が溶血性尿毒症症候群(HUS)と診断されており、血清型はO157でした。

過去5年間の月別報告数



過去5年間の年齢層別報告数



腸チフス (Typhoid fever)

4例の報告があり、男性が3例、女性が1例でした。年齢層別では20歳代が2例、10歳未満および30歳代が各1例で、推定感染地域はインド・シンガポール・ネパールおよびミャンマーが各1例でした。

パラチフス (Paratyphoid fever)

50歳代男性1例の報告があり、推定感染地域はインドでした。

4. 四類感染症

E型肝炎 (Hepatitis E)

12例の報告がありました。男女別では男性が9例、女性が3例で、年齢層別では50歳代および60歳代が各4例、70歳代が3例、40歳代が1例でした。推定感染地域は日本国内が11例、不明が1例でした。

A型肝炎 (Hepatitis A)

17例の報告があり、男女別では男性が15例、女性が2例でした。年齢層別では30歳代が5例、20歳代および40歳代が各4例、10歳代が2例、50歳代および70歳代が各1例でした。推定感染地域は日本国内が13例、インドネシアおよびフィジーが各1例、不明が2例でした。なお2019年に、中国産アサリを原材料とした塩辛によるA型肝炎事例が韓国で急増したことがあり、市内でも17例中2例が当該食品を喫食していたことがわかりましたが、原因の特定には至りませんでした。

オウム病 (Psittacosis)

50歳代女性1名の報告がありました。推定感染地域は日本国内でした。

デング熱 (Dengue fever)

14例の報告があり、病型はいずれもデング熱でした。男女別では男性8例、女性6例でした。年齢層別では20歳代および30歳代が各4例、40歳代が3例、10歳未満・10歳代および50歳代が各1例でした。推定感染地域はフィリピンが4例、タイが3例、インド・カンボディア・ネパール・ベトナム・マレーシア・ミャンマーおよびモルディブが各1例でした。

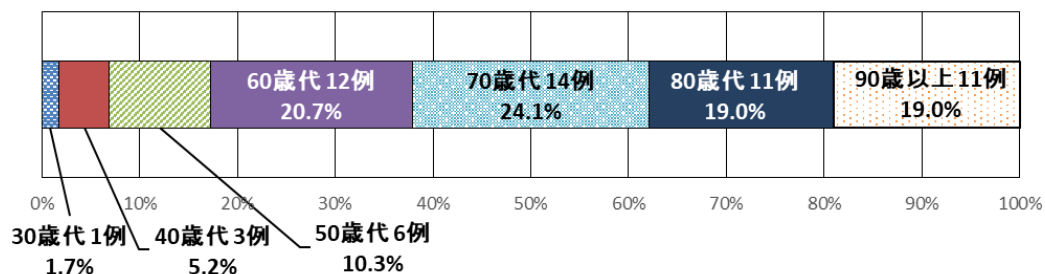
マラリア (Malaria)

4例の報告があり、男女別では男性が3例、女性が1例でした。病型はいずれも熱帯熱マラリアで、推定感染地域はギニア・コンゴ民主共和国・中央アフリカおよびトーゴが各1例でした。

レジオネラ症 (Legionellosis)

58例の報告があり、病型は肺炎型が54例(93.1%)、ポンティアック熱型および無症状病原体保有者が各2例(3.4%)でした。男女別では男性が40例(69.0%)、女性が18例(31.0%)でした。年齢層別では70歳代が14例(24.1%)、60歳代が12例(20.7%)、80歳代および90歳以上が各11例(19.0%)、50歳代が6例(10.3%)、40歳代が3例(5.2%)、30歳代が1例(1.7%)でした。推定感染地域は日本国内が46例(79.3%)、ネパールが1例(1.7%)、不明が11例(19.0%)でした。

年齢層別報告割合(2019年)



5. 五類感染症(全数把握対象)

アメーバ赤痢 (Amoebiasis)

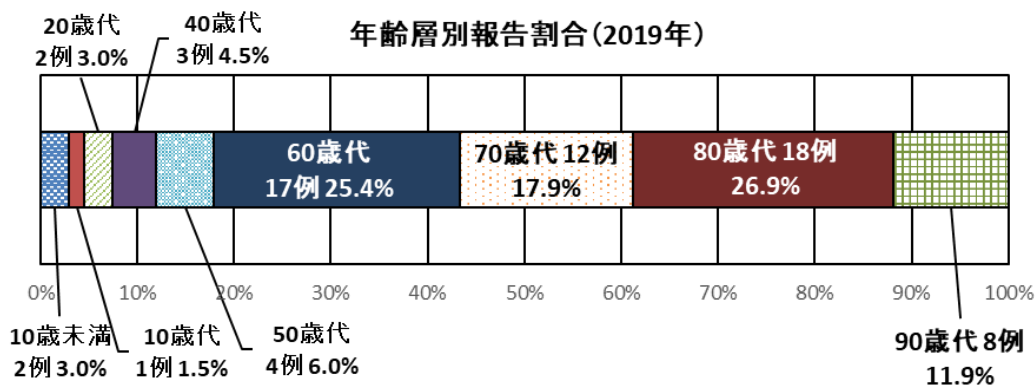
42例の報告があり、病型は腸管アメーバ症が38例、腸管外アメーバ症が1例、腸管および腸管外アメーバ症が3例でした。男女別では男性が38例で女性が4例、年齢層別では50歳代が12例、40歳代が11例、60歳代が10例、30歳代が5例、70歳代が3例、20歳代が1例でした。推定感染地域は日本国内が27例、タイが4例、ベトナムが3例、インド・オーストラリアおよびシンガポールが各1例、不明が9例でした(重複あり)。

ウイルス性肝炎 (Viral hepatitis)

7例の報告があり、男女別では男性が5例、女性が2例でした。病型はB型が5例、その他(EBウイルス)が2例でした。年齢層別では20歳代が4例、40歳代が2例、30歳代が1例でした。推定感染地域は日本国内が6例、ネパールが1例でした。なお、B型肝炎の5例については、いずれもワクチン接種歴は確認できませんでした。

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 (Carbapenem-resistant Enterobacteriaceae Infection)

67例の報告があり、男女別では男48例(71.6%)、女性19例(28.4%)でした。年齢層別では80歳代が18例(26.9%)、60歳代が17例(25.4%)、70歳代が12例(17.9%)、90歳代が8例(11.9%)、50歳代が4例(6.0%)、40歳代が3例(4.5%)、10歳未満および20歳代が各2例(3.0%)、10歳代が1例(1.5%)でした。推定感染地域は日本国内が57例(85.1%)、カンボディア・シンガポール・タイおよび中国が各1例(1.5%)、不明が7例(10.4%)でした(重複あり)。



急性脳炎 (Acute encephalitis)

23例の報告があり、男女別では男15例、女性8例でした。年齢層別では10歳未満が16例、10歳代が5例、30歳代および40歳代が各1例でした。病原体はインフルエンザウイルスが14例(A型11例、型別記載なし3例)、ヘルペスウイルスが1例、病原体不明が8例でした。推定感染地域は、不明の1例を除き全例日本国内でした。

クロイツフェルトヤコブ病 (Creutzfeldt-Jakob Disease: CJD)

9例の報告があり、男女別では男3例、女性6例でした。年齢層別では60歳代が3例、70歳代および80歳代が各2例、40歳代および50歳代が各1例で、病型は古典型CJDが8例、その他が1例でした。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 (Severe invasive Streptococcal infection)

26例の報告があり、男女別では男性15例、女性11例でした。推定感染地域は全例日本国内で、年齢層別では60歳代が7例、50歳代が6例、70歳代が4例、80歳代が3例、90歳代が2例、10歳未満・10歳代・30歳代および40歳代が各1例でした。

後天性免疫不全症候群 (Acquired Immunodeficiency Syndrome: AIDS)

27例の報告があり、男女別では男性26例、女性1例でした。病型は無症状病原体保有者が13例、AIDSが11例、その他が3例でした。年齢層別では20歳代が8例、30歳代および40歳代が各7例、10歳未満・10歳代・

50歳代・60歳代および70歳代が各1例でした。推定感染地域は日本国内が22例、その他が1例、不明が4例でした。

侵襲性インフルエンザ菌感染症 (Invasive *Haemophilus Influenzae* Infection)

15例の報告があり、男女別では男性7例、女性8例でした。年齢層別では80歳代が11例、70歳代が2例、10歳未満および90歳代が各1例でした。推定感染地域は日本国内が13例、不明が2例でした。ヒブワクチンについては10歳未満の1例では接種歴が確認できましたが、成人14例はいずれも接種歴は確認できませんでした。

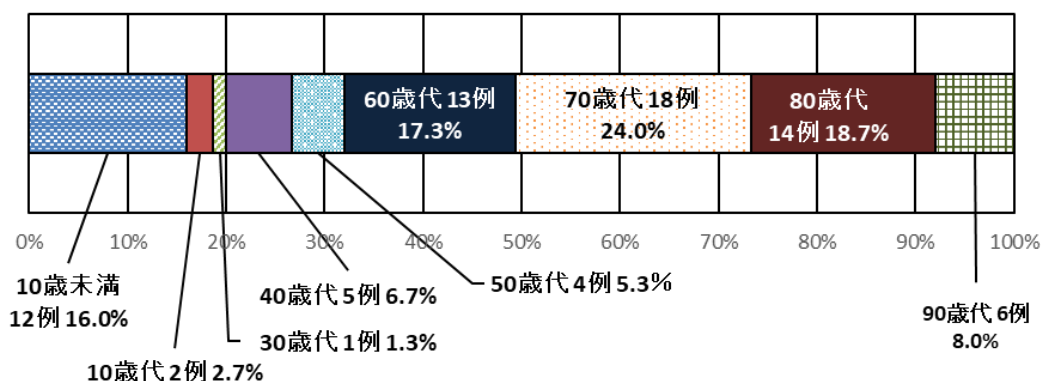
侵襲性髄膜炎菌感染症 (Invasive Meningococcal disease)

男女各1例、計2例の報告があり、年齢層別では50歳代および80歳代が各1例でした。推定感染地域は日本国内が1例、エストニア・ラトビア・リトアニアおよびロシアが各1例でした(重複あり)。なお、いずれもワクチン接種歴は確認できませんでした。

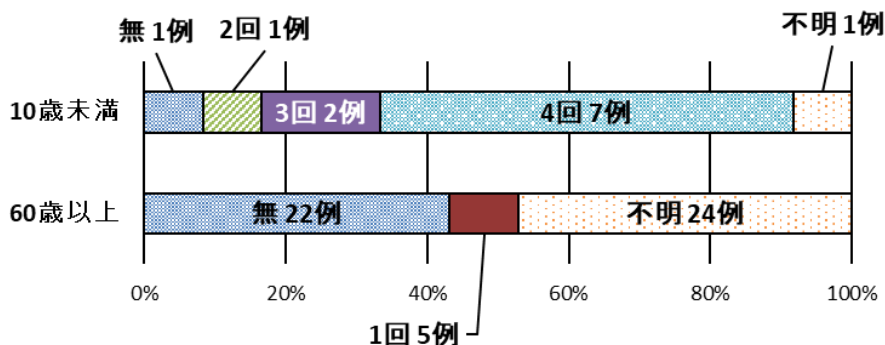
侵襲性肺炎球菌感染症 (Invasive Pneumococcal disease)

75例の報告があり、男女別では男性が44例(58.7%)、女性が31例(41.3%)でした。年齢層別では70歳代が18例(24.0%)、80歳代が14例(18.7%)、60歳代が13例(17.3%)、10歳未満が12例(16.0%)の順で、全体の68.0%にあたる51例が60歳以上でした。推定感染地域は日本国内73例(97.3%)、不明2例(2.7%)でした。ワクチン接種歴は有16例(21.3%)、無31例(41.3%)、不明28例(37.3%)でしたが、60歳以上に限定するとワクチン接種が確認できたのは51例中5例でした。

年齢層別報告割合(2019年)



10歳未満と60歳以上のワクチン接種回数(2019年)



水痘(入院例に限る) (Varicella < Chickenpox >)

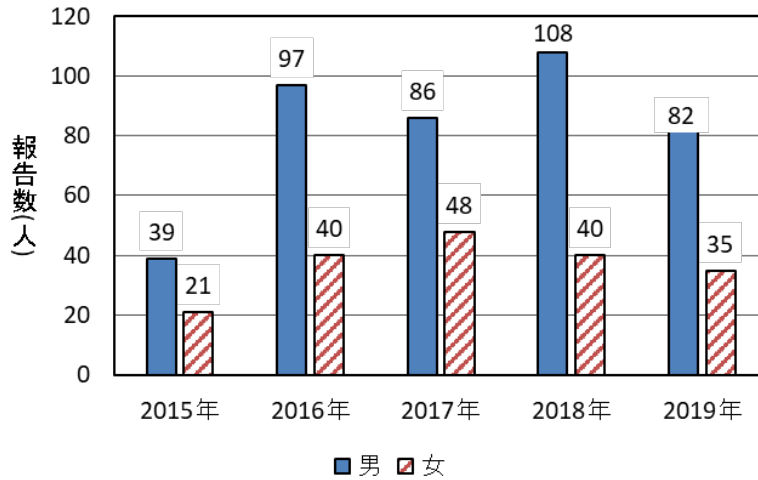
13例の報告があり、男女別では男性が6例、女性が7例でした。年齢層別では10歳未満および30歳代が各3例、20歳代が2例、10歳代・40歳代・50歳代・80歳代および90歳代が各1例でした。推定感染地域は日本国内

が11例、不明が2例でした。なお、ワクチン接種歴が確認できたのは、10歳未満の1例のみでした。

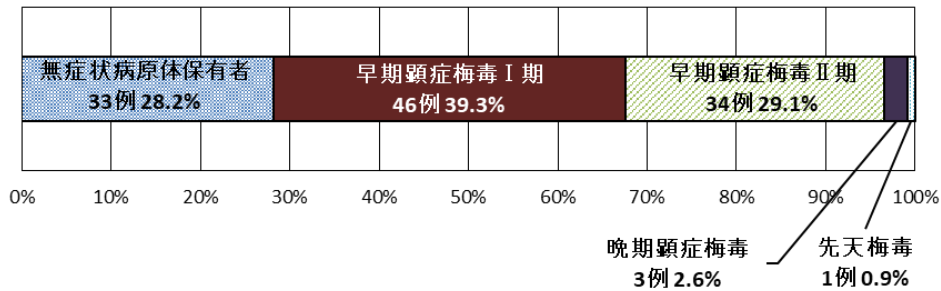
梅毒 (Syphilis)

117例の報告があり、病型は早期顕症梅毒Ⅰ期が46例(39.3%)、早期顕症梅毒Ⅱ期が34例(29.1%)、無症状病原体保有者が33例(28.2%)、晩期顕症梅毒が3例(2.6%)、先天梅毒が1例(0.9%)でした。男女別では男性が82例(70.1%)、女性が35例(29.9%)でした。年齢層別では40歳代が36例(30.8%)、20歳代が35例(29.9%)、30歳代が25例(21.4%)、50歳代が10例(8.5%)、70歳代が4例(3.4%)、60歳代が3例(2.6%)、80歳代が2例(1.7%)、10歳未満および10歳代が各1例(0.9%)でした。推定感染地域は日本国内が95例(81.2%)、台湾が2例(1.7%)、シンガポール・フィリピンおよびマレーシアが各1例(0.9%)、不明が17例(14.5%)でした。

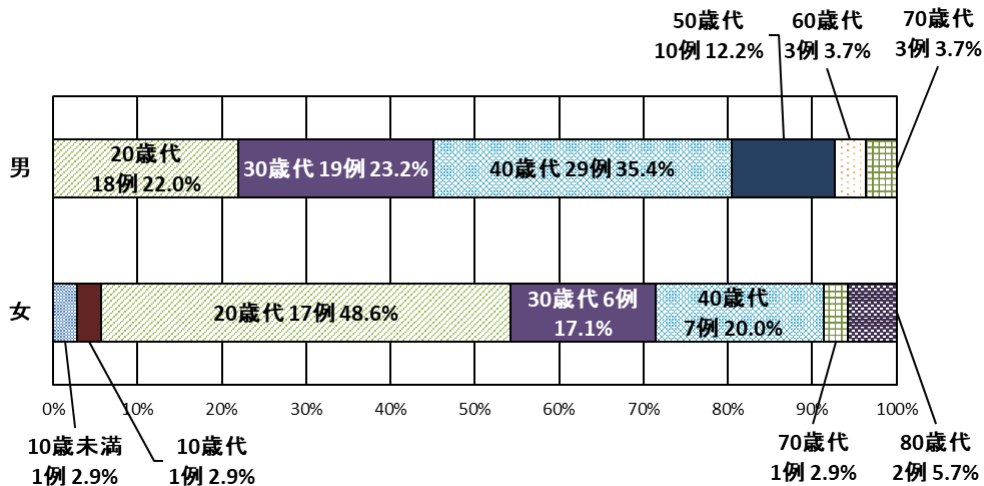
過去5年間の報告数推移



症状別報告割合(2019年)



男女別・年齢層別報告割合(2019年)



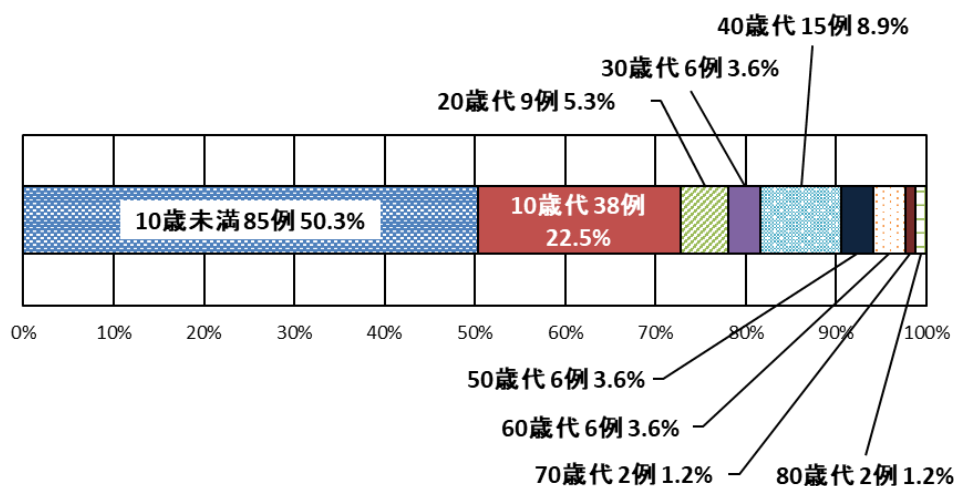
播種性クリプトコックス症 (Disseminated Cryptococcosis)

男性4例の報告がありました。年齢層別では80歳代が2例、70歳代および90歳代が各1例で、推定感染地域はいずれも日本国内でした。

百日咳 (Pertussis)

169例の報告があり、男女別では男性88例(52.1%)、女性81例(47.9%)でした。年齢層別では10歳未満が85例(50.3%)、10歳代が38例(22.5%)で、20歳未満が全体の7割以上を占めています。推定感染地域は日本国内が142例(84.0%)、タイが1例(0.6%)、不明が26例(15.4%)でした。

年齢層別報告割合(2019年)

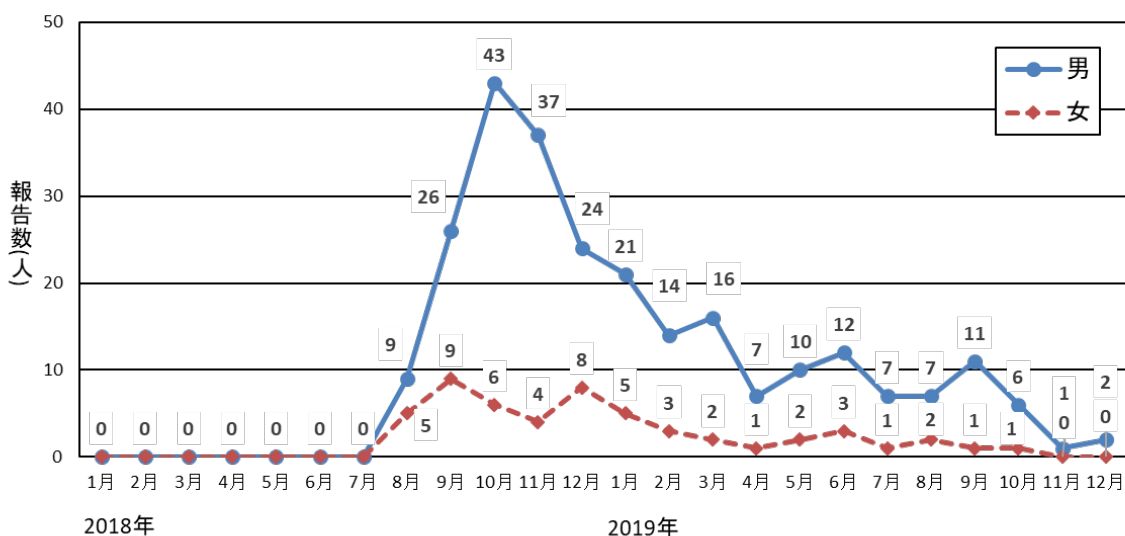


風しん (Rubella)

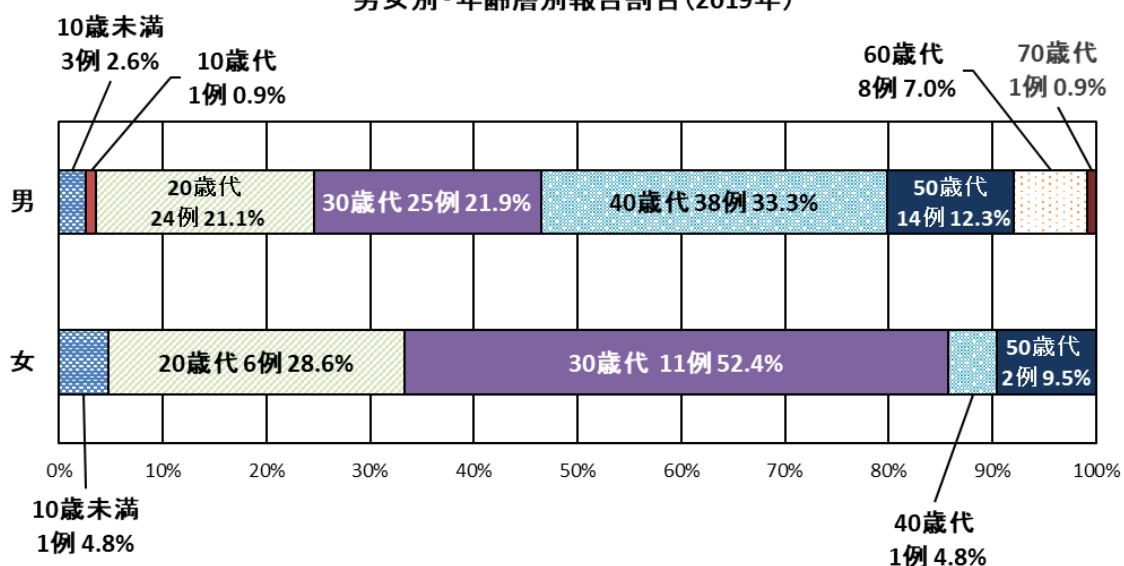
135例の報告があり、男女別では男性114例(84.4%)、女性21例(15.6%)でした。年齢層別では40歳代が39例(28.9%)、30歳代が36例(26.7%)、20歳代が30例(22.2%)、50歳代が16例(11.9%)、60歳代が8例(5.9%)、10歳未満が4例(3.0%)、10歳代および70歳代が各1例(0.7%)でした。推定感染地域は日本国内が114例(84.4%)、オーストリア・カンボディアおよびベトナムが各1例(0.7%)、不明が20例(14.8%)でした(重複あり)。135例中、ワクチン接種歴が確認できたのは9例(6.7%)で、残りは接種歴無または不明でした。

風しんは2018年から流行が継続していますが、2019年では終息に向かいつつあります。

男女別・月別患者数推移(2018-2019年)



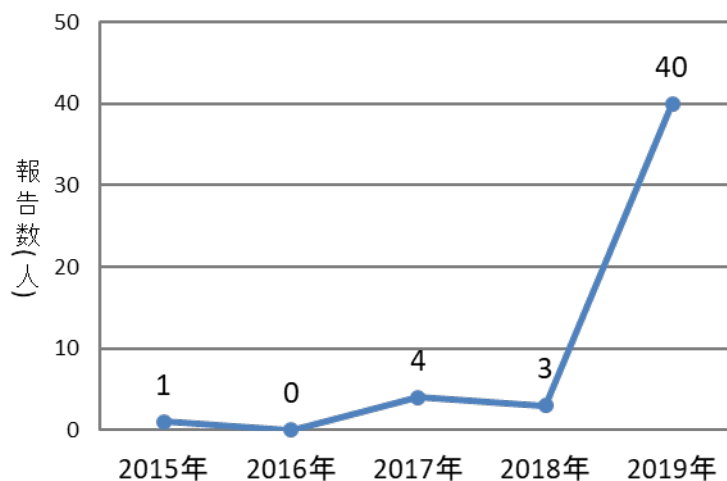
男女別・年齢層別報告割合(2019年)



麻疹 (Measles)

男女各20例、計40例の報告があり、うち7例が修飾麻疹でした。年齢層別では30歳代が15例、20歳代が11例、10歳未満および10歳代が各5例、40歳代が3例、50歳代が1例でした。遺伝子型が判明した28例の内訳は、B3が20例、D8が8例でした。推定感染地域は日本国内が34例、ウクライナ・カンボディア・フィリピンおよびベトナムが各1例、不明が2例でした。

過去5年間の報告数推移



年別患者報告数(全数把握対象の感染症)

分類	疾病名	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
一類	エボラ出血熱	-	-	-	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-	-	-	-
	痘そう	-	-	-	-	-
	南米出血熱	-	-	-	-	-
	ペスト	-	-	-	-	-
	マールブルグ病	-	-	-	-	-
	ラッサ熱	-	-	-	-	-
二類	急性灰白髄炎	-	-	-	-	-
	結核	565	538	509	441	412
	ジフテリア	-	-	-	-	-
	重症急性呼吸器症候群(SARS)	-	-	-	-	-
	中東呼吸器症候群(MERS)	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1)	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H7N9)	-	-	-	-	-
三類	コレラ	1	-	-	-	1
	細菌性赤痢	6	3	6	5	1
	腸管出血性大腸菌感染症	122	92	129	125	102
	腸チフス	1	2	1	1	4
	パラチフス	8	-	-	-	1
四類	E型肝炎	5	9	3	17	12
	ウエストナイル熱	-	-	-	-	-
	A型肝炎	8	10	7	41	17
	エキノコックス症	-	-	-	-	-
	黄熱	-	-	-	-	-
	オウム病	-	-	-	-	1
	オムスク出血熱	-	-	-	-	-
	回帰熱	-	-	-	-	-
	キャサヌル森林病	-	-	-	-	-
	Q熱	-	-	-	-	-
	狂犬病	-	-	-	-	-
	コクシジオイデス症	-	-	1	-	-
	サル痘	-	-	-	-	-
	ジカウイルス感染症(※1)	-	3	1	-	-
	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	-	-	-	-	-
	腎症候性出血熱	-	-	-	-	-
	西部ウマ脳炎	-	-	-	-	-
	ダニ媒介脳炎	-	-	-	-	-
	炭疽	-	-	-	-	-
	チクングニア熱	-	-	-	-	-
	つつが虫病	1	-	-	-	-
	デング熱	20	13	9	11	14
	東部ウマ脳炎	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1およびH7N9を除く)	-	-	-	-	-
	ニパウイルス感染症	-	-	-	-	-
	日本紅斑熱	-	-	-	-	-
	日本脳炎	-	-	-	-	-
	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-	-	-
	Bウイルス病	-	-	-	-	-
	鼻疽	-	-	-	-	-
	ブルセラ症	-	-	-	-	-
ベネズエラウマ脳炎	-	-	-	-	-	
ヘンドラウイルス感染症	-	-	-	-	-	
発しんチフス	-	-	-	-	-	
ボツリヌス症	-	1	-	-	-	
マラリア	1	3	1	-	4	

分類	疾病名	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
四類	野兎病	-	-	-	-	-
	ライム病	1	-	1	1	-
	リッサウイルス感染症	-	-	-	-	-
	リフトバレー熱	-	-	-	-	-
	類鼻疽	-	-	-	-	-
	レジオネラ症	63	55	37	35	58
	レプトスピラ症	-	1	-	1	-
	ロッキー山紅斑熱	-	-	-	-	-
五類	アメーバ赤痢	51	55	47	35	42
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	5	7	3	8	7
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	45	55	53	83	67
	急性弛緩性麻痺(※3)				3	-
	急性脳炎	19	26	24	16	23
	クリプトスポリジウム症	1	1	-	-	-
	クロイツフェルト・ヤコブ病	3	3	2	6	9
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	15	25	25	21	26
	後天性免疫不全症候群	48	44	49	35	27
	ジアルジア症	4	2	1	2	-
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	8	11	7	14	15
	侵襲性髄膜炎菌感染症	1	2	-	1	2
	侵襲性肺炎球菌感染症	101	110	116	98	75
	水痘(入院例に限る)	11	14	9	25	13
	先天性風しん症候群	-	-	-	-	-
	梅毒	60	137	134	148	117
	播種性クリプトコックス症	3	-	3	2	4
	破傷風	2	-	3	2	-
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-	-	-
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	3	4	3	3	-
百日咳(※2)				234	169	
風しん	6	3	9	171	135	
麻しん	1	-	4	3	40	
薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	1	-	-	-	

(- : 0件)

(※1) 2016年2月5日より追加

(※2) 2018年1月1日、五類定点疾患より変更

(※3) 2018年5月1日より追加

2019年に報告された全数把握対象の感染症 区別内訳(男女)

		鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷	計
二類	結核	36	33	9	24	33	26	20	26	19	25	43	16	31	16	20	11	17	7	412
三類	コレラ											1								1
	細菌性赤痢							1												1
	腸管出血性大腸菌感染症	13	3	4	5	5	9	11	6	1	5	10	4	8	2	11	2	2	1	102
	腸チフス				1			2						1						4
	パラチフス							1												1
四類	E型肝炎		1	1			1	1			3				1	4				12
	A型肝炎				2	1	1	2			4	3			1	1	2			17
	オウム病				1															1
	デング熱	1				1		11			1									14
	マラリア							4												4
	レジオネラ症	3	1	3	2	1	1	6	6	1	3	6		10	1	8	3	3		58
五類	アメーバ赤痢	1	2	14	4	4	1		4		1	1	3		1	2	1	3		42
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)			2				1	2			1				1				7
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1		3	4	3	1	7	3	6	3	4	2	2	2	1		25		67
	急性脳炎	1			3	11	2		1		1	3			1					23
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1			1		1	1						1		2	2			9
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4			6	2	2	2	1		1	1		4	2		1			26
	後天性免疫不全症候群		3	2		1	1	7		1	8	1		2			1			27
	侵襲性インフルエンザ菌感染症			1		2	4		1		2				1	4				15
	侵襲性髄膜炎菌感染症			1	1															2
	侵襲性肺炎球菌感染症	3			5	8	10	6	6		14	8	1	2	4	7		1		75
	水痘(入院例に限る)			1		5		2			1			2	2					13
	梅毒	12	4	5	29	9	3	14	2	3	7	7	4	9	1	6	2			117
	播種性クリプトコックス症			1					1		1				1					4
	百日咳	12	7	6	8	5	26	7	16	5	3	6	2	11	4	28		23		169
	風しん	8	8	6	16	7	7	17	8	4	7	6	4	12	7	7	2	4	5	135
	麻しん	3	1		5	5		5	1	1	1	6	2		4	6				40
計		99	63	59	117	103	96	128	84	41	91	107	38	95	51	108	27	78	13	1,398

2019年に報告された全数把握対象の感染症 区別内訳(男)

		鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷	計
二類	結核	25	17	5	18	24	18	16	16	12	11	28	10	17	11	10	5	11	6	260
三類	コレラ																			0
	細菌性赤痢																			0
	腸管出血性大腸菌感染症	3	1	1	1	2	4	1	2	1	3	4	2	1	1	4	1	2		34
	腸チフス				1			1						1						3
	パラチフス							1												1
四類	E型肝炎		1	1			1				3					3				9
	A型肝炎				2	1	1	2			4	3				1	1			15
	オウム病																			0
	デング熱	1						6			1									8
	マラリア							3												3
	レジオネラ症	3	1	2	2	1	1	5	4	1	1	4		6	1	5	2	1		40
五類	アメーバ赤痢	1	2	13	3	4	1		4		1		2		1	2	1	3		38
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)			1				1	2							1				5
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症			2	3	2		5	1	5	3	4		1	1	1		20		48
	急性脳炎	1			2	9			1		1	1								15
	クロイツフェルト・ヤコブ病				1			1									1			3
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2			3	1	2				1	1		4	1					15
	後天性免疫不全症候群		3	2		1	1	7		1	7	1		2			1			26
	侵襲性インフルエンザ菌感染症					1	2		1		1					2				7
	侵襲性髄膜炎菌感染症				1															1
	侵襲性肺炎球菌感染症	3			4	5	5	5	5	1	7	4	1	2	4	3				44
	水痘(入院例に限る)			1		3								1	1					6
	梅毒	11	3	4	14	5	2	11		3	5	6	4	6	1	6	1			82
	播種性クリプトコックス症			1					1		1				1					4
	百日咳	4	3		3	1	13	5	10	4	2	4	1	7	2	19		10		88
	風しん	6	7	5	15	5	6	13	8	3	7	5	3	10	5	7	2	3	4	114
	麻しん	2	1		1	1		4	1	1		3	1		2	3				20
計		62	39	38	74	66	57	87	52	31	59	68	24	58	32	67	15	50	10	889

2019年に報告された全数把握対象の感染症 区別内訳(女)

		鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷	計
二類	結核	11	16	4	6	9	8	4	10	7	14	15	6	14	5	10	6	6	1	152
三類	コレラ											1								1
	細菌性赤痢							1												1
	腸管出血性大腸菌感染症	10	2	3	4	3	5	10	4		2	6	2	7	1	7	1		1	68
	腸チフス							1												1
	バラチフス																			0
四類	E型肝炎							1							1	1				3
	A型肝炎														1		1			2
	オウム病				1															1
	デング熱					1		5												6
	マラリア							1												1
	レジオネラ症			1				1	2		2	2		4		3	1	2		18
五類	アメーバ赤痢			1	1							1	1							4
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)			1								1								2
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1		1	1	1	1	2	2	1			2	1	1			5		19
	急性脳炎				1	2	2					2			1					8
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1					1							1		2	1			6
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2			3	1		2	1						1		1			11
	後天性免疫不全症候群										1									1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症			1		1	2				1				1	2				8
	侵襲性髄膜炎菌感染症			1																1
	侵襲性肺炎球菌感染症				1	3	5	1	5		7	4				4		1		31
	水痘(入院例に限る)					2		2			1			1	1					7
	梅毒	1	1	1	15	4	1	3	2		2	1		3				1		35
	播種性クリプトコックス症																			0
	百日咳	8	4	6	5	4	13	2	6	1	1	2	1	4	2	9		13		81
	風しん	2	1	1	1	2	1	4		1		1	1	2	2				1	1
麻しん	1			4	4		1			1	3	1		2	3					20
計		37	24	21	43	37	39	41	32	10	32	39	14	37	19	41	12	28	3	509

2019年に報告された全数把握対象の感染症 月別内訳(男女)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
二類	結核	29	41	36	32	17	44	38	34	36	34	37	34	412
三類	コレラ									1				1
	細菌性赤痢								1					1
	腸管出血性大腸菌感染症	1	3	2	2	6	8	25	17	14	9	12	3	102
	腸チフス	1			2				1					4
	パラチフス				1									1
四類	E型肝炎		2	1	1	1	1	3				1	2	12
	A型肝炎	2	1	1		3	3		1	2	3		1	17
	オウム病					1								1
	デング熱	1		1	1	2	1	3	1	3	1			14
	マラリア	1			1	1							1	4
	レジオネラ症	4	3	4		10	5	6	6	2	8	3	7	58
五類	アメーバ赤痢	1	4	7	2	7	3		6	6	3	1	2	42
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)				1	1	3					2		7
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	4	7	4	6	4	5	9	8	4	5	7	4	67
	急性脳炎	9	1	2		1		1	1		2	4	2	23
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1		1		2	2	1	1			1	9
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3	3	1	3	4	3	2	1	1	2	3		26
	後天性免疫不全症候群	1	1	1	1	4	5	2	3	2	5		2	27
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3	3			2	1	2		2	1		1	15
	侵襲性髄膜炎菌感染症									1	1			2
	侵襲性肺炎球菌感染症	15	5	7	5	11	4	6	1	2	4	6	9	75
	水痘(入院例に限る)	1				1	1	3	1	3	1	1	1	13
	梅毒	6	9	10	15	10	13	7	12	12	9	9	5	117
	播種性クリプトコックス症				1		1	1					1	4
	百日咳	16	21	8	17	11	17	20	20	15	14	8	2	169
	風しん	26	17	18	8	12	15	8	9	12	7	1	2	135
麻しん		1	1	2	18	9			5	2	1	1	40	
計		124	123	104	102	127	144	138	124	124	111	96	81	1,398

2019年に報告された全数把握対象の感染症 月別内訳(男)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
二類	結核	16	29	23	20	11	34	23	23	18	20	24	19	260
三類	コレラ													0
	細菌性赤痢													0
	腸管出血性大腸菌感染症				1	2	4	9	4	7	3	2	2	34
	腸チフス	1			2									3
	パラチフス				1									1
四類	E型肝炎		2	1		1	1	2					2	9
	A型肝炎	2	1	1		1	3		1	2	3		1	15
	オウム病													0
	デング熱			1		1	1	2	1	1	1			8
	マラリア	1				1							1	3
	レジオネラ症	2	2	4		5	5	5	4	1	5	2	5	40
五類	アメーバ赤痢	1	4	6	1	6	3		5	6	3	1	2	38
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)				1		2					2		5
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2	7	3	4	2	3	6	4	3	5	6	3	48
	急性脳炎	7	1	1		1		1				2	2	15
	クロイツフェルト・ヤコブ病						2			1				3
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	2	1	3	2	1	1		1	2	1		15
	後天性免疫不全症候群	1	1	1	1	4	5	2	2	2	5		2	26
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	1			1		1		1	1		1	7
	侵襲性髄膜炎菌感染症									1				1
	侵襲性肺炎球菌感染症	8	4	4	3	7	1	4		1	4	3	5	44
	水痘(入院例に限る)							2		2	1	1		6
	梅毒	4	6	8	8	10	10	3	8	11	7	4	3	82
	播種性クリプトコックス症				1		1	1					1	4
	百日咳	6	10	7	6	7	10	10	11	9	7	4	1	88
	風しん	21	14	16	7	10	12	7	7	11	6	1	2	114
麻しん			1		8	3			5	1	1	1	20	
計		74	84	78	59	80	101	79	70	83	74	54	53	889

2019年に報告された全数把握対象の感染症 月別内訳(女)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
二類	結核	13	12	13	12	6	10	15	11	18	14	13	15	152
三類	コレラ									1				1
	細菌性赤痢								1					1
	腸管出血性大腸菌感染症	1	3	2	1	4	4	16	13	7	6	10	1	68
	腸チフス								1					1
	パラチフス													0
四類	E型肝炎				1			1				1		3
	A型肝炎					2								2
	オウム病					1								1
	デング熱	1			1	1		1		2				6
	マラリア				1									1
	レジオネラ症	2	1				5		1	2	1	3	1	2
五類	アメーバ赤痢			1	1	1			1					4
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)					1	1							2
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2		1	2	2	2	3	4	1		1	1	19
	急性脳炎	2		1					1		2	2		8
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1		1			2	1				1	6
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	1			2	2	1	1			2		11
	後天性免疫不全症候群								1					1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2	2			1	1	1		1				8
	侵襲性髄膜炎菌感染症										1			1
	侵襲性肺炎球菌感染症	7	1	3	2	4	3	2	1	1		3	4	31
	水痘(入院例に限る)	1				1	1	1	1	1			1	7
	梅毒	2	3	2	7		3	4	4	1	2	5	2	35
	播種性クリプトコックス症													0
	百日咳	10	11	1	11	4	7	10	9	6	7	4	1	81
	風しん	5	3	2	1	2	3	1	2	1	1			21
麻しん		1		2	10	6				1			20	
	計	50	39	26	43	47	43	59	54	41	37	42	28	509

2019年に報告された全数把握対象の感染症 年齢層別内訳(男女)

		0～ 4歳	5～ 9歳	10 ～ 14 歳	15 ～ 19 歳	20 ～ 24 歳	25 ～ 29 歳	30 ～ 34 歳	35 ～ 39 歳	40 ～ 44 歳	45 ～ 49 歳	50 ～ 54 歳	55 ～ 59 歳	60 ～ 64 歳	65 ～ 69 歳	70 ～ 74 歳	75 ～ 79 歳	80 歳 以上	計
二類	結核	1	1	2	1	15	15	9	19	11	20	20	17	29	22	33	40	157	412
三類	コレラ									1									1
	細菌性赤痢										1								1
	腸管出血性大腸菌感染症	5	7	5	8	14	13	7	6	3	3	5	1	7	8	4	4	2	102
	腸チフス	1					2	1											4
	パラチフス												1						1
四類	E型肝炎										1	3	1	2	2		3		12
	A型肝炎			1	1	2	2	3	2	2	2	1					1		17
	オウム病											1							1
	デング熱		1		1	3	1	1	3	3			1						14
	マラリア					1			1	1			1						4
	レジオネラ症								1	1	2	2	4	6	6	6	8	22	58
五類	アメーバ赤痢					1		3	2	3	8	4	8	8	2	1	2		42
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)					3	1	1		1	1								7
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	1		1	2				2	1	4		7	10	4	8	26	67
	急性脳炎	11	5	5					1		1								23
	クロイツフェルト・ヤコブ病										1		1	1	2	2		2	9
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1		1					1	1		3	3	4	3	2	2	5	26
	後天性免疫不全症候群	1			1	3	5	4	3	3	4		1	1		1			27
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1																2	12
	侵襲性髄膜炎菌感染症												1						1
	侵襲性肺炎球菌感染症	10	2	2					1	1	4	2	2	6	7	9	9	20	75
	水痘(入院例に限る)	2	1		1	1	1	3		1			1						2
	梅毒	1			1	16	19	10	15	18	18	7	3	2	1	3	1	2	117
	播種性クリプトコックス症																1		3
	百日咳	21	64	33	5	4	5	1	5	5	10	5	1	2	4	2			2
	風しん	3	1		1	14	16	16	20	21	18	11	5	5	3			1	
麻しん	5		1	4	6	5	5	10	2	1		1							
計		64	83	50	25	85	85	64	90	80	96	68	53	80	70	68	81	256	1,398

2019年に報告された全数把握対象の感染症 年齢層別内訳(男)

		0～ 4歳	5～ 9歳	10 ～ 14 歳	15 ～ 19 歳	20 ～ 24 歳	25 ～ 29 歳	30 ～ 34 歳	35 ～ 39 歳	40 ～ 44 歳	45 ～ 49 歳	50 ～ 54 歳	55 ～ 59 歳	60 ～ 64 歳	65 ～ 69 歳	70 ～ 74 歳	75 ～ 79 歳	80 歳 以上	計	
二類	結核	1	1	2		10	9	6	12	8	12	15	14	18	16	24	28	84	260	
三類	コレラ																		0	
	細菌性赤痢																		0	
	腸管出血性大腸菌感染症	1	5	2	4	4	3	3	1	1	1	2		1	2	2	1	1	34	
	腸チフス	1					1	1											3	
	パラチフス												1						1	
四類	E型肝炎										1	2	1	2	2		1		9	
	A型肝炎			1	1	2	2	3	1	2	1	1					1		15	
	オウム病																		0	
	デング熱					3	1	1	1	2									8	
	マラリア								1	1			1						3	
	レジオネラ症								1	1	2	1	4	5	6	4	6	10	40	
五類	アメーバ赤痢							2	1	3	8	4	7	8	2	1	2		38	
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)					1	1	1		1	1								5	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1			1	1				2	1	1		4	9	3	7	18	48	
	急性脳炎	7	3	3					1		1								15	
	クロイツフェルト・ヤコブ病										1					2			3	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1		1								2	3	3	2		1	2	15	
	後天性免疫不全症候群	1			1	3	5	4	3	3	3		1	1		1			26	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症																	1	6	
	侵襲性髄膜炎菌感染症												1						1	
	侵襲性肺炎球菌感染症	6		1						1	4	2	1	1	4	7	7	10	44	
	水痘(入院例に限る)	2				1		1		1			1						6	
	梅毒					7	11	7	12	17	12	7	3	2	1	3				82
	播種性クリプトコックス症																1		3	
	百日咳	10	35	16	1	1	3		2	1	7	4	1	2	4				1	
	風しん	2	1		1	8	16	10	15	21	17	10	4	5	3			1		
麻しん	3			2	2	2	2	6	2	1										
計		36	45	26	11	43	54	41	57	67	73	51	43	52	53	46	56	135	889	

2019年に報告された全数把握対象の感染症 年齢層別内訳(女)

		0～ 4歳	5～ 9歳	10 ～ 14 歳	15 ～ 19 歳	20 ～ 24 歳	25 ～ 29 歳	30 ～ 34 歳	35 ～ 39 歳	40 ～ 44 歳	45 ～ 49 歳	50 ～ 54 歳	55 ～ 59 歳	60 ～ 64 歳	65 ～ 69 歳	70 ～ 74 歳	75 ～ 79 歳	80 歳 以上	計
二類	結核				1	5	6	3	7	3	8	5	3	11	6	9	12	73	152
三類	コレラ									1									1
	細菌性赤痢										1								1
	腸管出血性大腸菌感染症	4	2	3	4	10	10	4	5	2	2	3	1	6	6	2	3	1	68
	腸チフス						1												1
	パラチフス																		0
四類	E型肝炎											1						2	3
	A型肝炎								1		1								2
	オウム病											1							1
	デング熱		1		1				2	1			1						6
	マラリア					1													1
	レジオネラ症											1		1		2	2	12	18
五類	アメーバ赤痢					1		1	1				1						4
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)					2													2
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		1			1						3		3	1	1	1	8	19
	急性脳炎	4	2	2															8
	クロイツフェルト・ヤコブ病												1	1		2		2	6
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症								1	1		1		1	1	2	1	3	11
	後天性免疫不全症候群										1								1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1																1	6
	侵襲性髄膜炎菌感染症																		1
	侵襲性肺炎球菌感染症	4	2	1					1				1	5	3	2	2	10	31
	水痘(入院例に限る)		1		1		1	2											2
	梅毒	1			1	9	8	3	3	1	6							1	2
	播種性クリプトコックス症																		0
	百日咳	11	29	17	4	3	2	1	3	4	3	1				2		1	81
	風しん	1				6		6	5		1	1	1						21
麻疹	2		1	2	4	3	3	4				1						20	
計		28	38	24	14	42	31	23	33	13	23	17	10	28	17	22	25	121	509

